

【別紙様式1】

大分市立西の台小学校 学力向上プラン1（8月）

	学力状況について	学習状況について
児童生徒の課題	<p>1 各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 全ての教科において領域・観点ともに目標値を超えている。</p> <p>2 授業改善の検証指標に照らし合わせて評価した状況 国語では「文の構成について理解している」に課題が見られる。算数では「面積の単位の換算」について課題が見られる。理科では「ものの温まり方」に課題が見られる。</p>	<p>1 各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 子どもアンケートでは「授業はわかりやすい」「宿題を忘れずにできる」「すすんで体をきたえている」とこたえる子が90%を超え、まじめに学習を取り組む様子がうかがえる。反面、「自分の考えを伝えたり、わからないことをすすんで質問できる」と答えた子が79%で、考えをうまく伝えることに自信がない子が多い。</p>
指導の状況	<p>1 組織的な授業改善の取組状況 ・児童の意欲・関心を大切に、問題解決的な学習や探究活動を取り入れた学習活動を多く組む。 ・学習のねらいがわかる板書の工夫、自分の考えを振り返るためのノート指導の工夫</p> <p>2 その他の学力向上に向けた指導の取組状況 ・知識の習得だけにはとどまらず、操作活動や体験を通して楽しみながら学習できる授業の工夫 ・1時間の中にペア学習やグループ学習を取り入れ、自分の考えを出しやすい場を設定する。</p>	

学力に関する達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間の「まとめと振り返り」の適切な設定により「授業が分かりやすい」とこたえる児童の回答が95%以上 ・つたタイムや家庭学習において、週一回以上の活用の問題実施により単元末平均正答率が80%以上 ・小中一貫教育の学習指導系統表にそって「学習のきまり」が守れていると回答する児童が90%以上
------------	---

今後の具体的な取組	【授業改善】 (授業改善テーマ) 問題解決的な学習の取組 (授業改善の重点)・学習のねらいがわかるための板書の構造化 ・考え方振り返るためのノート指導	【家庭・地域との協働】 (達成指標) 家庭・地域と連携した学力向上の取組	
	(取組内容) ・知識の習得だけにはとどまらず、操作活動や体験を通して楽しみながら学習できる授業の工夫	(取組内容) ・自分なりの具体的な目標を立て、目標に向かって粘り強く努力する生活態度の確立	(家庭・地域の取組内容) ・家庭学習の徹底、学習習慣を身に着けさせる ・学習時間、学年×10分+10 ・基本的生活習慣の確立 ・忘れ物を減らす取組
	(取組指標) ・毎時間の「まとめと振り返り」の適切な設定により「授業が分かりやすい」とこたえる児童の回答が95%以上	(取組指標) 「自分の考えをしっかりと伝えたり、わからないことをすすんで質問したりする」とこたえる児童の回答が85%以上	(家庭・地域の取組指標) ・家庭との連携による「家庭学習の習慣が身についている」とこたえる保護者の回答が80%以上
【その他の学力向上の取組】		<ul style="list-style-type: none"> ・安心して自己表現のできる学級集団作り ・受容的な学級集団を目指す、学級経営 ・健康で活力のある子どもの育成 	